



鉛フリー銅合金製バルブ＝給水・給湯用＝無鉛くん[®]

分類	ソルダー形バルブ(銅管用)																
	ゲートバルブ												ボールバルブ				
クラス	5 K				10K				125				400				
形状	 JIS B2011 JIS 国土 納入図 CAD				 JIS B2011 JIS 国土 納入図 CAD				 TOYO 納入図 CAD				 TOYO 国土 納入図				
本体材料	CAC911 (LFBC)								CAC (鉛溶出防止処理)				CAC911 (LFBC)				
製品記号	LJ5-BSR-SE-N				LJ10-BSR-SE-N				M125E-BS-SE-N				LBX-SE-N				
呼び径	L	H	D ₁	¥	L	H	D ₁	¥	L	H	D ₁	¥	d	L	H	D ₁	¥
15A (1/2B)	50	127	55	9,640	50	127	55	13,800	45	74	48	5,900	10	58	75	80	13,000
20 (3/4)	65	146	63	12,900	65	154	70	19,600	60	85	55	7,440	15	73	79	80	17,300
25 (1)	75	171	70	17,800	75	178	80	28,800	72	97	63	10,600	20	88	83	110	24,800
32 (1 1/4)	80	213	90	29,900	82	223	90	44,600	78	116	70	15,200	25	99	98	110	36,000
40 (1 1/2)	88	244	100	39,100	92	254	100	61,100	87	125	80	18,600	32	114	102	110	48,000
50 (2)	108	293	110	60,800	110	301	110	87,100	102	155	90	28,800	40	135	109	140	70,200
最高許容圧力	-18~100℃ 0.7MPa				-18~100℃ 呼び径25 ^A 以下 1.4MPa 呼び径32 ^A 以上 1.2MPa				100℃以下の  1.2MPa ●呼び径10 ^A (3/8 ^B)、65 (2 1/2 ^B) ~80 ^A (3 ^B) も製作いたします。				85℃以下の  1.4MPa 85℃以下の  1.0MPa ●シート: PTFE				
備考	☆2008.3月より設計変更								☆2006.9月より設計変更 ☆2023.9月より設計変更				☆2008.3月より設計変更				

分類		ソルダー形バルブ(銅管用)	
		スイングチェッキ	
クラス		125	
形状		 TOYO 納入図	
本体材料		CAC (鉛溶出防止処理)	
製品記号		M125H-BNS-SE-N	
呼び径	L	H	¥
15A (1/2B)	67	38	8,880
20 (3/4)	86	47	12,400
25 (1)	105	56	16,900
32 (1 1/4)	121	69	24,800
40 (1 1/2)	137	77	32,100
50 (2)	170	92	49,100
最高許容圧力		100℃以下の  1.2MPa	
備考		●呼び径10A (3/8B) も製作いたします。 ☆2006.9月より設計変更	

- ソルダー形バルブの最高許容圧力は、「ろう材」「銅管」「バルブ本体」のいずれかの下限値を適用してください。
- ろう材は、スズ96.5%、銀3.5%の軟ろう合金をご使用ください。
- 接合銅管は、JIS H 3300 (銅および銅合金継ぎ目無管) の配管用銅管 (無酸素銅管・りん脱酸銅管) Kタイプ・Lタイプ・Mタイプです。
- 接合銅管からの使用制限: 臨界流速は、1.5m/s が目安です。

ソルダー形バルブについて

銅配管は、その優れた諸特性に支えられて、一般住宅から超高層ビルに至る給水・給湯配管や空調設備配管をはじめ、ガス・油などの燃料配管、冷媒配管、医療配管 (酸素・笑気ガス・窒素・吸収圧縮空気) など広汎にわたって使用されています。

昭和62年には自治省消防庁よりスプリンクラー配管に銅配管及び銅管用継手が採用認定されたのをはじめ、昭和63年1月1日付けのJIS B 2011 (青銅弁) 規格改正において「ソルダー形バルブ」が追加されました。

耐久性を要求される銅配管機器には衛生的かつ経済的でソルダー形バルブ製造実績30余年の豊富な経験と技術で生み出される「東洋ソルダー形バルブ」をご使用ください。

●特長

1. 耐食性に優れています。
2. 衛生的です。
3. 赤水対策バルブです。
4. 作業性が容易で漏水がありません。
5. 圧力損失が僅かです。

詳しくは、33頁をご参照ください。